

札幌市国際戦略プラン  
2013 年度～2017 年度  
アクションプラン  
(骨子案)

平成 24 年 12 月 7 日版

# 目 次

|   |                                     |    |
|---|-------------------------------------|----|
| 1 | アクションプランについて                        | 1  |
| 2 | 施策の構成                               | 2  |
| 3 | 施策の内容                               | 5  |
|   | 基本方針Ⅰ 札幌の魅力を発信し、海外の成長を取り込む交流の推進     | 5  |
|   | 施策の柱1 札幌の都市ブランド確立とシティプロモートの推進       | 5  |
|   | (1) 札幌の魅力向上とブランド化                   | 5  |
|   | 重点施策 (2) 多層的な情報発信によるシティプロモート        | 6  |
|   | 施策の柱2 産業の国際競争力強化                    | 8  |
|   | (1) 海外からの観光客誘致促進                    | 8  |
|   | (2) 札幌の強みを活かした産業の支援と育成              | 8  |
|   | (3) 基盤整備                            | 9  |
|   | 基本方針Ⅱ 多様性と創造性を支える多文化共生社会の実現         | 11 |
|   | 施策の柱1 外国籍市民が暮らしやすいまちづくり             | 11 |
|   | 重点施策 (1) 外国籍市民のコミュニケーション・生活支援       | 11 |
|   | (2) 多文化共生の意識醸成と地域づくり                | 12 |
|   | 施策の柱2 国際感覚豊かな人材の育成と活用               | 13 |
|   | 重点施策 (1) 次世代の国際理解を深める機会の充実          | 13 |
|   | (2) 札幌と世界を結ぶ人材の育成と活発な市民活動の促進        | 13 |
|   | 基本方針Ⅲ 持続可能な社会の実現に向けた互恵的な国際協力        | 15 |
|   | 施策の柱1 札幌の技術と人材を活かした国際協力の推進          | 15 |
|   | 重点施策 (1) 地域還元型の国際協力の推進              | 15 |
|   | 施策の柱2 地球的課題解決のための基盤づくり              | 16 |
|   | (1) 世界冬の都市市長会を活用した先行的な施策研究とネットワーク形成 | 16 |
|   | (2) 持続可能な未来を支える基盤整備                 | 16 |
| 4 | 評価指標                                | 17 |

# 1 アクションプランについて

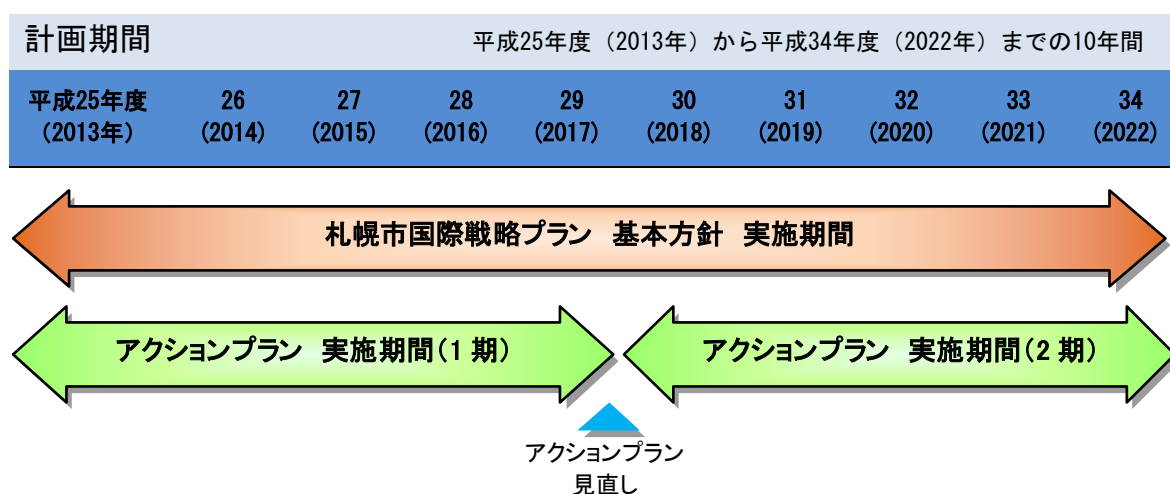
## (1) 策定の目的

当アクションプランは、札幌市のまちづくりの指針である「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を上位計画として戦略的な国際施策の方向性をまとめた「札幌市国際戦略プラン」に基づき、新たな札幌市の都市像の実現に向けたより戦略的かつ効果的な国際施策の展開のため、国際施策の具体的な実施計画をとりまとめたものです。

## (2) アクションプランの計画期間

2013年度から2017年度までの5年間をアクションプランの計画期間とし、5年経過後、時代の変化を踏まえた見直しを行っていきます。

但し、計画期間途中であっても、社会経済情勢が大きく変化した場合には、計画を見直すこととします。



## 2 施策の構成

### (1) 基本方針Ⅰ 札幌の魅力を発信し、海外の成長を取り込む交流の推進

| 基本方針                        | 施策の柱 | 基本施策                     | 施策                      | 取り組み                                                                                                                                 |
|-----------------------------|------|--------------------------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Ⅰ 札幌の魅力を発信し、海外の成長を取り込む交流の推進 |      | ■札幌の都市ブランド確立とシティプロモートの推進 |                         |                                                                                                                                      |
|                             |      | 札幌の魅力向上とブランド化            | 文化芸術による創造都市さっぽろの実現      | 創造都市さっぽろの推進<br>国際芸術祭の開催<br>パシフィックミュージックフェスティバル(PMF)等文化芸術に親しむイベントの開催<br>コンテンツ産業の振興<br>札幌スタイル推進<br>創造的な都市空間づくり<br>文化芸術、スポーツ施設の活用       |
|                             |      |                          | 自然と都市が共存する札幌型ライフスタイルの確立 | さっぽろ雪まつり等冬を楽しむイベント開催<br>アジア冬季大会の開催<br>スキー、スケート、カーリング等ウィンタースポーツの振興<br>サッポロオータムゲスト、さっぽろ夏まつり等食を楽しむイベント<br>北海道フードコンプレックス国際戦略特区活用等、食産業の振興 |
|                             |      | 多層的な情報発信によるシティプロモート      | 世界に向けた多言語による情報発信        | ようこそさっぽろ(観光情報ポータルサイト)や公式ホームページでの外国語情報<br>SNSを活用した多言語情報発信<br>国際会議やコンベンション、国際的イベントを通じた多言語情報発信<br>観光や留学、投資などの目的別の多言語情報発信                |
|                             |      |                          | 人材ネットワークを活用した情報発信       | 札幌にゆかりのある外国人に向けた情報発信<br>外国人の視点を活用した札幌の魅力発信<br>札幌と世界をつなぐ人材とのネットワーク構築                                                                  |
|                             |      |                          | 海外拠点ネットワークを活用した情報発信     | 海外での人気サイト・メディアへの情報発信<br>国際機関を通じた情報発信<br>北京事務所、海外派遣職員など札幌の海外拠点における情報発信<br>姉妹・友好都市や世界冬の都市市長会会員など、従来からつながりの深い海外都市を通じた情報発信               |
|                             |      | ■産業の国際競争力強化              |                         |                                                                                                                                      |
|                             |      | 海外からの観光客誘致促進             | インバウンド誘致強化              | 東南アジアをはじめとする有望市場からの観光客誘致強化<br>海外のニーズに合わせた戦略的な観光資源の発掘・創出<br>海外市場のマーケティングに基づく国際観光プロモーション<br>外国人観光客受け入れ環境の整備による"さっぽろ満足度"アップ             |
|                             |      |                          | 東アジアでの独自のMICE都市の地位確立    | 国際プラザ・コンベンションビュローのワンストップサービスセンター機能強化<br>環境配慮型グリーンMICEの推進<br>アジアにおけるMICEネットワークの構築<br>中国市場へのマーケティング強化                                  |
|                             |      | 札幌の強みを活かした産業の支援と育成       | 特区制度を活用した産業育成           | 北海道フードコンプレックス国際戦略特区<br>札幌コンテンツ特区<br>海外企業誘致                                                                                           |
|                             |      |                          | グローバル化への対応と販路拡大の推進      | アジア圏での経済交流促進<br>北京事務所での中国ビジネスサポート                                                                                                    |
|                             |      | 環境整備                     | 国際都市に必要なインフラ整備          | 魅力的な国際都市の都心づくり<br>外国語表記やWifi整備など都心のグローバル化対応<br>観光マップや観光案内の外国語対応の充実<br>新千歳空港への海外航空路線誘致<br>商流・物流ネットワーク強化                               |
|                             |      |                          | 留学生等のグローバル人材誘致          | 札幌圏大学フォーラムの活用など、大学等と連携した留学生誘致の強化<br>留学生の生活支援の充実<br>留学生交流センターの活用<br>アジア・ブリッジなど国際人材の就労につながる人材育成・活用の促進                                  |

## (2) 基本方針Ⅱ 多様性と創造性を支える多文化共生社会の実現

| 基本方針                           | 施策の柱 | 基本施策 | 施策                           | 取り組み                                                                                                                            |
|--------------------------------|------|------|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Ⅱ 多様性と創造性を支える多文化共生社会の実現</b> |      |      |                              |                                                                                                                                 |
| <b>■外国籍市民が暮らしやすいまちづくり</b>      |      |      |                              |                                                                                                                                 |
| 外国籍市民のコミュニケーション・生活支援           |      |      |                              |                                                                                                                                 |
|                                |      |      | 多言語による情報提供と日本語サポート           | 暮らしのガイド等の多言語の冊子類の提供<br>コールセンターでの多言語ガイダンス<br>ホームページでの生活・行政情報の多言語提供<br>多言語携帯情報サービス<br>医療通訳セミナーの実施<br>日本語学習の支援ネットワーク構築<br>職員研修の実施  |
|                                |      |      | 生活支援                         | 災害時の体制整備と防災の取り組み<br>教育・学習など外国籍の子どもへの支援強化<br>保健・福祉分野での支援強化<br>職員研修の実施                                                            |
|                                |      |      | 国際プラザの多文化共生ファーストストップ機能強化     | 生活相談窓口としての機能強化<br>外国籍市民や外国籍市民支援団体とのネットワークづくり<br>多文化共生におけるコーディネーターの育成                                                            |
| 多文化共生の意識醸成と地域づくり               |      |      |                              |                                                                                                                                 |
|                                |      |      | 外国籍市民と日本人市民がともに参加する地域交流事業の充実 | 地域行事やイベントへの外国籍市民の参加促進<br>地域における外国籍市民によるセミナーやイベントの実施<br>市民が異文化に親しむ国際交流イベントの実施                                                    |
|                                |      |      | 外国籍市民の意見集約とまちづくりへの参加促進       | 定期的な意識調査の実施<br>まちづくりについての意見を集約する機会の充実<br>観光分野などの事業での企画や実施への外国籍市民の参加促進                                                           |
| <b>■国際感覚豊かな人材の育成と活用</b>        |      |      |                              |                                                                                                                                 |
| 次世代の国際理解を深める機会の充実              |      |      |                              |                                                                                                                                 |
|                                |      |      | 異文化理解を深める交流の拡大               | 姉妹・友好都市交流を通じた異文化理解の機会の提供<br>文化芸術やスポーツを通じた海外との交流促進<br>ALT等を活用した英語学習の充実<br>国際交流員やJICA研修生などを活用した総合学習での異文化理解の推進                     |
|                                |      |      | 海外経験の促進                      | 市立高校などでの留学プログラムの実施<br>姉妹・友好都市交流での海外派遣プログラムの実施<br>留学情報や奨学金などの制度の情報提供                                                             |
| 札幌と世界を結ぶ人材育成と活発な市民活動の促進        |      |      |                              |                                                                                                                                 |
|                                |      |      | 市民の国際理解の促進と市民ボランティア          | 生涯学習や国際交流イベントを通じた異文化理解を深める機会の充実<br>気軽に外国語を学ぶ機会の提供<br>ホームステイプログラムの支援<br>外国語ボランティアや観光ボランティアの活動促進<br>市民団体との連携による事業実施<br>市民団体への活動助成 |
|                                |      |      | 異文化理解や国際理解を深める活動への人材活用       | 地域での交流事業への人材活用<br>地域の国際人材とのネットワーク構築                                                                                             |

### (3) 基本方針Ⅲ 持続可能な社会の実現に向けた互恵的な国際協力

| 基本方針                 | 施策の柱                   | 基本施策                            | 施策                   | 取り組み                                                                                      |
|----------------------|------------------------|---------------------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| Ⅲ 持続可能な社会の実現に向けた環境整備 | ■ 札幌の技術と人材を活かした国際協力の推進 | 地域還元型の国際協力の推進                   | JICAと連携した国際協力の推進     | JICA研修員受け入れ<br>海外からの視察受け入れ<br>中小企業等の海外への進出ニーズと国際協力とのマッチング                                 |
|                      |                        |                                 | 国際協力の人材ネットワーク形成と活用   | 地域での国際協力について知るイベント等の企画・実施へのボランティア経験者<br>国際協力量分野で活動する団体の支援<br>ボランティア経験者や海外からの研修員とのネットワーク構築 |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |
|                      |                        | 世界冬の都市市長会を活用した先行的な施策研究とネットワーク形成 | まちづくりに活かす海外事例の情報収集   | 市長会議での施策研究<br>施策課題に応じた情報収集<br>札幌の課題や施策上で必要な情報の把握                                          |
|                      |                        |                                 | 冬や雪に関する技術・ノウハウの蓄積と提供 | 札幌の寒冷地技術の発掘<br>JICAと連携した寒冷地技術やノウハウについてのニーズ把握                                              |
|                      |                        |                                 | 将来を見据えたネットワーク形成とその拡充 | 高緯度地域にある北極圏都市へのPR<br>南半球の都市の入会促進                                                          |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |
|                      | ■ 地球的課題解決のための基盤づくり     | 持続可能な未来を支える都市づくり                | 国際平和や人権擁護の意識醸成       | 平和都市推進の取り組み<br>アイヌ伝統文化の振興と周知<br>男女共同参画の推進<br>子どもの権利の推進                                    |
|                      |                        |                                 | 環境首都・札幌の実現に向けた取り組み   | 資源やエネルギーの有効活用の促進<br>環境問題について学ぶ機会の充実<br>環境産業の創出                                            |
|                      |                        |                                 | 平和・人権・環境教育の推進        | 平和や人権について学ぶ機会の充実<br>環境教育の推進<br>アイヌ文化や札幌の歴史などについて学ぶ機会の充実                                   |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |
|                      |                        |                                 |                      |                                                                                           |

### 3 施策の内容

#### 基本方針Ⅰ

札幌の魅力を発信し、海外の成長を取り込む交流の推進

#### 施策の柱 1 札幌の都市ブランド確立とシティプロモートの推進

世界でも特徴的な冬の生活や豊かな食など、自然と都市が共存する札幌らしいライフスタイルを札幌の都市ブランドとして確立し、海外への積極的なシティプロモートを進めます。

#### 施 策

##### 基本施策① 札幌の魅力向上とブランド化

文化芸術の多様な表現に代表される創造性を活かし、産業振興や地域の活性化などのまちづくりを進めている都市は「創造都市」と呼ばれており、近年の都市戦略モデルとして注目されています。

札幌市においても、創造都市を都市戦略として位置付け、世界的にも評価の高い文化芸術に関係する施設やイベントを活用し、積極的な取組みを進め、世界の人々をひきつける札幌という都市ブランド確立を目指します。

また、自然と都市という札幌の生活様式にふさわしい文化やスポーツの振興により、新たな文化の創造と発信につながる土壌を作る札幌型ライフスタイルの魅力を強化し、世界へ発信していきます

##### ○文化芸術による創造都市さっぽろの実現

札幌では、札幌芸術の森や札幌コンサートホール Kitara、モエレ沼公園をはじめとした文化芸術施設が整備され、国際的な文化芸術に触れることができます。また、札幌ドームなどの大規模なスポーツ施設も集積し、野球やサッカーなど、多様なスポーツを観戦し、楽しむことができます。また、市民が身近に文化芸術・スポーツに親しめる環境も整っています。

このような環境を活かし、文化芸術やスポーツを通じて、市民やアーティストが創造的な活動を広げ、札幌らしい特徴的な文化芸術を確立し、札幌の魅力アップと札幌のブランドイメージの構築を行います。

- ・創造都市札幌の推進
- ・国際芸術祭の開催
- ・パシフィックミュージックフェスティバル（PMF）等文化芸術に親しむイベントの開催
- ・コンテンツ産業の振興
- ・札幌スタイル推進
- ・創造的な都市空間づくり
- ・文化芸術、スポーツ施設の活用

## ○自然と都市が共存する札幌型ライフスタイルの確立

札幌では、年間を通じて多彩なイベントが開催され、四季折々の魅力を楽しむことができます。特に、アジアでは珍しい冬の生活やスポーツなどの余暇活動や、北海道の豊富な食材を楽しむことができ、自然に近い環境は、とても人気があります。一方で、北海道らしい広々とした空間利用と買い物施設や医療施設なども整備された快適な都市空間がある大都市であることも、札幌の大きな魅力の一つです。

このように、自然と都市が共存する札幌型ライフスタイルは、海外の人々にとっても魅力的であり、その魅力をブランドとして確立していくことにより、世界でより多くの関心と呼ぶことにつながっていきます。

- ・さっぽろ雪まつり等冬を楽しむイベント開催
- ・アジア冬季大会の開催
- ・スキー、スケート、カーリング等ウィンタースポーツの振興
- ・サッポロオータムフェスト、さっぽろ夏まつり等食を楽しむイベント
- ・北海道フードコンプレックス国際戦略特区活用等、食産業の振興

## 基本施策② 多層的な情報発信によるシティプロモート

重点施策

現在は、身近な情報発信の方法が多様化し、SNS などの普及によって、市民一人ひとりが直接自分の体験や考えを発信することができるようになり、個人が発信する情報が与える効果が大きくなっています。多様な情報発信・受信のツールが増えたことにより、情報の量や質が変化したことから、札幌の都市ブランドや札幌らしい魅力を、いかに迅速に、いきいきと伝える情報発信ができるかということが、これまで以上に重要になっています。

そのため、市民一人ひとりの情報発信を行うための元となる情報を多く準備することや、インターネットを通じて海外に直接届ける外国語の札幌情報の量と質を向上していきます。また、これまでに培ってきた国際人材のネットワークや、海外都市や国際機関等のネットワークなど、多様なつながりを通じた多層的なシティプロモートを行うことにより、世界での認知を高め、札幌の都市ブランドの確立につなげていきます。

## ○世界に向けた多言語による情報発信の充実

多言語による情報発信は、ホームページなどによってこれまでも実施してきましたが、インターネットや SNS で直接海外へ情報を伝えることができる現在、情報の質・量ともに増加することが必要です。世界中の人々がアクセスするホームページや SNS での多言語での情報発信を充実して、札幌の魅力発信を強化していきます。

- ・ようこそさっぽろ（観光情報ポータルサイト）や公式ホームページでの外国語情報の充実
- ・SNS を活用した多言語情報発信
- ・国際会議やコンベンション、国際的イベントを通じた多言語情報発信
- ・観光や留学、投資などの目的別の多言語情報発信

### ○人材ネットワークを活用した情報発信

留学生や JICA 研修員などの、札幌にゆかりのある外国人や、外国籍市民とのネットワークを活用し、札幌情報を積極的に発信します。また、札幌と海外をつなぐキーパーソンとのつながりを強め、新たな交流の拡大を図るとともに、札幌在住の外国籍市民の視点を活用した情報発信を行います。

- ・札幌にゆかりのある外国人に向けた情報発信
- ・外国人の視点を活用した札幌の魅力発信
- ・札幌と世界をつなぐ人材とのネットワーク構築

### ○海外拠点ネットワークを活用した情報発信

札幌市の海外事務所（北京事務所）や海外派遣職員などを通じた情報発信を進めるほか、海外プレス関係者向けの情報提供を行うフォーリンプレスセンターや、海外事務所を持つ様々な国際関係機関、を活用し、幅広いシティプロモートの取り組みを進めます。

- ・海外での人気サイト・メディアへの情報発信
- ・国際機関を通じた情報発信
- ・北京事務所、海外派遣職員など札幌の海外拠点における情報発信
- ・姉妹・友好都市や世界冬の都市市長会会員都市など、従来からつながりの深い海外都市を通じた情報発信

## 施策の柱 2 産業の国際競争力強化

グローバル化の進展により世界との関係が急速に深まっている中、世界からの観光やビジネスの「目的地」として選ばれるため、国際競争力の高い産業の育成に取り組んでいきます。

### 施 策

#### 基本施策① 海外からの観光客誘致促進

アジア地域の成長にともない、国際観光の市場が拡大しています。グローバル化に対応し、強みを活かした札幌経済の発展につなげるため、観光分野で外国人観光客の誘致・受入を進めます。

これまで重視してきた市場である中国、韓国、台湾、香港、シンガポールを引き続きターゲットとしていくとともに、さらに今後成長が期待でき、気候が大きくことなる北海道への憧れが強いとされるタイ、マレーシア、インドネシアなどの東南アジア地域に対して誘致を強化していきます。

北海道というブランドと一緒に札幌についても改めて知ってもらい、夏でも冷涼な気候や積雪 6 メートルの冬など、特徴的な四季や美味しい空気、食など自然に近い都市という魅力を活かした海外からの観光客誘致を進め、交流人口の増加を図ります。

##### 〇インバウンド誘致強化

海外からの観光客のニーズを満たす新たな観光の魅力づくりを進めるとともに、インドネシア、タイ、マレーシアなど東南アジア地域を重点ターゲットとして、海外ネットワークなどを活用した誘致を強化します。

- ・ 東南アジアをはじめとする有望市場からの観光客誘致強化
- ・ 海外のニーズに合わせた戦略的な観光資源の発掘・創出
- ・ 海外市場のマーケティングに基づく国際観光プロモーション
- ・ 外国人観光客受け入れ環境の整備による“さっぽろ満足度”アップ

##### 〇東アジアでの独自の MICE 都市の地位確立

きめこまやかな受入体制の整備と、誘致強化のためのネットワークを基礎として、中国を中心に東アジア諸国等の企業ミーティングやインセンティブツアーの誘致強化により、札幌における MICE の受入数の量的増加を図ります。

- ・ 国際プラザ・コンベンションビューローのワンストップサービスセンター機能強化
- ・ 環境配慮型グリーン MICE の推進
- ・ アジアにおける MICE ネットワークの構築
- ・ 中国市場へのマーケティング強化

#### 基本施策② 札幌の強みを活かした産業の支援と育成

北海道の強みである食や自然を活かした産業の育成・支援を、北海道や経済団体等と連携して進め、

札幌企業の支援を行い、地域経済の活性化を図ります。特に、豊かな食を背景に承認された「北海道フードコンプレックス国際戦略特区」と、自然と都市が調和する札幌ならではのロケ誘致や創造都市ならではのコンテンツ産業の振興を行う「札幌コンテンツ特区」を最大限に活用し、強みを発揮できる分野への集中的な取り組みによる国際競争力の高い札幌産業の創出を図ります。また、積雪寒冷地ならではの高い技術を有する企業による、気候風土が似た地域への新たな事業展開を促進するなど、強みを活かした販路拡大の支援を行います。

#### ○特区を活用した産業育成

平成 23 年に承認を受けた「札幌コンテンツ特区」及び「北海道フードコンプレックス国際戦略特区」を最大限に活用し、北海道・札幌が世界に誇れる産業の育成を推進します。

- ・北海道フードコンプレックス国際戦略特区
- ・札幌コンテンツ特区
- ・海外企業誘致

#### ○グローバル化への対応と販路拡大の推進

食や観光など、札幌・北海道の強みを活かした産業を振興するとともに、海外進出意欲のある企業に有益なマーケティングや販路拡大のための取り組みを進めます。

- ・アジア圏での経済交流促進
- ・北京事務所での中国ビジネスサポート

### **施策③ 環境整備**

情報技術の進展や国際航空ネットワークの拡大など、海外からの来訪者の利便性を高め、国際都市として必要な都市機能や海外からのアクセスを向上させる取り組みなど、環境整備を進めていきます。

#### ○国際都市に必要なインフラ整備

国際都市として、文化芸術に親しむことのできる魅力的な都心づくりを進め、外国語表記を増やし、Wifi を整備するなど、海外から札幌を訪れた方の利便性を高める都心整備を行います。また、海外からのアクセスを向上させるため、北海道や道内他自治体等と協力して、新たな航空路線の誘致などを強化して海外から札幌へのアクセスを向上するほか、海外への販路拡大につながるマーケティングや物流ネットワークの充実と拡大につながる取り組みを進めていきます。

- ・魅力的な国際都市の都心づくり
- ・外国語表記や Wifi 整備など都心のグローバル化対応
- ・観光マップや観光案内の外国語対応の充実
- ・新千歳空港への海外航空路線誘致
- ・商流・物流ネットワーク強化

#### ○留学生等のグローバル人材誘致

札幌市内の大学と連携し、誘致活動を展開すると同時に、滞在中の支援や、卒業後札幌に就職する仕組みづくりなど、総合的な留学生誘致の取組みを進め、地域や企業の国際化を図ります。

- ・札幌圏大学フォーラムの活用など、大学等と連携した留学生誘致の強化
- ・留学生の生活支援の充実
- ・留学生交流センターの活用
- ・アジア・ブリッジなど国際人材の就労につながる人材育成活用の促進

## 基本方針Ⅱ

### 多様性と創造性を支える多文化共生社会の実現

#### 施策の柱１ 外国籍市民が暮らしやすいまちづくり

外国籍市民をはじめとする多様な文化的背景を持つ人々が、互いの生活習慣や考え方の違いを理解し、それぞれの能力を発揮して共にまちづくりに参加することにより、多様性と創造性を高め、元気な地域を生み出す基盤を形成する。

#### 施 策

##### 基本施策① 外国籍市民のコミュニケーション・生活支援

重点施策

外国籍市民への多言語対応や日本語学習を通じたコミュニケーション支援や、外国籍市民ならではの生活上の問題への配慮や支援の拡大を行うことにより、誰もが暮らしやすい環境づくりを進めます。

##### ○多言語による情報提供と日本語サポート

外国籍市民向け対応を充実させるため、行政サービスの多言語化の支援や、多言語広報ガイドラインの作成を行い、サービスの向上を目指します。また、外国籍市民のニーズに沿った窓口対応を行うため、研修などを通じた市職員の意識改革を進めます。また、日本語学習を必要としている外国籍市民のため、国際プラザを中心に日本語学習を行う機関とのネットワーク強化を図るなど、日本語学習を支援する取り組みを行います。

- ・くらしのガイド等の多言語の冊子・パンフレット類の提供
- ・コールセンターでの多言語対応
- ・ホームページでの生活情報、行政情報の多言語提供
- ・多言語携帯情報サービス
- ・医療通訳セミナーの実施
- ・日本語学習の支援ネットワーク構築
- ・職員研修の実施

##### ○生活支援

国際プラザを中心として、外国籍市民ならではの生活上の問題への配慮や対応を充実させるため、行政や市民団体などさまざまな主体と連携し、災害時に向けた体制整備や防災の取り組み、外国籍や帰国子女など日本語での学習に困難がある児童・生徒へのボランティア派遣、保健・福祉分野での連携など、生活支援を行います。

- ・災害時の体制整備と防災の取り組み
- ・教育・学習など外国籍の子どもへの支援強化
- ・保健・福祉分野での支援強化
- ・職員研修の実施

### ○国際プラザの多文化共生ファーストストップ機能強化

多文化共生に関する支援の総合的な底上げのため、外国籍市民が分からないことがあった場合に国際プラザにまず初めに相談する「多文化共生ファーストストップ」としての機能を強化し、国際プラザを中心として外国籍市民を支援する市民ボランティアや市民団体とネットワークを構築するなど、支援体制を強化します。

- ・生活相談窓口としての機能強化
- ・外国籍市民や外国籍市民支援団体とのネットワークづくり
- ・多文化共生におけるコーディネーターの育成

## **基本施策② 多文化共生の意識醸成と地域づくり**

外国籍市民と日本人市民がともに地域で顔の見える関係を作り、相互理解を深め市民の多文化共生の意識を醸成することにより、外国籍市民の社会参加を促進し、多文化共生の地域づくりを進めます。

### ○外国籍市民と日本人市民がともに参加する地域交流事業の充実

地域を中心に、外国籍市民と日本人市民がともに参加する交流機会を充実し、市民の相互理解を深め、多文化共生意識の醸成を図る。

- ・地域行事やイベントへの外国籍市民の参加促進
- ・地域における外国籍市民によるセミナーやイベントの実施
- ・市民が異文化に親しむ国際交流イベントの実施

### ○外国籍市民の意見集約とまちづくりへの参加促進

外国籍市民を対象として、定期的に市政についての意識調査や意見集約の機会を設けることにより、意見やニーズを把握するほか、事業の企画段階から外国籍市民の参加を得ることで、よりニーズに沿った事業実施を図る。

- ・定期的な意識調査の実施
- ・まちづくりについての意見を集約する機会の充実
- ・観光分野などの事業での企画や実施への外国籍市民の参加促進

## 施策の柱２ 国際感覚豊かな人材の育成と活用

多文化共生の視点を持ち、グローバルに考え創造的に行動する国際都市さっぽろを支える人材を育成し、国際感覚豊かな人材の育成と活用を進めます。

### 施 策

#### 基本施策① 次世代の国際理解を深める機会の充実

重点施策

次世代を担う子どもたちが、多様な文化とふれあい、日常生活の中で国際意識を醸成するため、国際交流や機会の充実を図るとともに、平和、人権、環境など普遍的な価値に対する意識を醸成する教育を推進し、自ら札幌の魅力を世界に発信し、将来の札幌のさまざまな分野で活躍する人材の育成を目指す。

##### ○異文化理解を深める交流の拡大

国際交流員や、国際経験豊かな人材を活用したり、JICA 北海道と連携して総合学習や子どもを対象とした異文化交流事業を増加し、異文化に対する寛容性を高め、国際理解を深める機会を充実します。また、ALT（外国語指導助手）を活用した国際理解教育をさらに充実し、進んでコミュニケーションを取る実践的な態度や能力を育成します。

- ・ 姉妹・友好都市交流を通じた異文化理解の機会の提供
- ・ 文化芸術やスポーツを通じた海外との交流促進
- ・ ALT 等を活用した英語学習の充実
- ・ 国際交流員や JICA 研修生などを活用した総合学習での異文化理解の推進

##### ○海外経験の促進

留学やワーキングホリデーなどの海外経験を促す情報を積極的に提供し、若い世代が様々な機会を捉えて海外に出やすい環境を整えるとともに、海外への関心を高めるため、海外勤務や留学経験のある社会人等の活動について知る機会を設ける。

- ・ 市立高校などでの研修・留学プログラムの実施
- ・ 姉妹・友好都市交流での海外派遣プログラムの実施
- ・ 留学情報や奨学金などの制度の情報提供

#### 基本施策② 札幌と世界を結ぶ人材の育成と活発な市民活動の促進

ボランティアや留学など海外経験を経て札幌に戻ってきた方の知識や体験を広く市民に知ってもらい、より活発な市民活動の展開へとつなげるとともに、市内の国際分野の市民団体や市民ボランティアと連携した事業展開を行い、市民活動の活発化につなげます。

##### ○市民の国際理解の促進と市民ボランティアや市民団体の活動促進

市民ボランティアや市民団体の活動がより円滑になるよう情報提供や情報交換の場を設定する

とともに、ボランティア間・団体間のネットワーク構築を行い、市民活動の活性化を促進します。

- ・生涯学習や国際交流イベントを通じた異文化理解を深める機会の充実
- ・気軽に外国語を学ぶ機会の提供
- ・ホームステイプログラムの支援
- ・外国語ボランティアや観光ボランティアの活動促進
- ・市民団体との連携による事業実施
- ・市民団体への活動助成

#### ○異文化理解や国際理解を深める活動への人材活用

まちづくり活動や総合学習、市民向けセミナーなどに、海外でのボランティア経験者や市民ボランティアなど異文化についての経験や知識がある人材を活用することにより、多様な海外経験を地域に還元してもらうとともに、市民が異文化理解を深める機会を充実します。

- ・地域での交流事業への人材活用
- ・地域の国際人材とのネットワーク構築

## 基本方針Ⅲ

### 持続可能な社会の実現に向けた互恵的な国際協力

#### 施策の柱１ 札幌の技術と人材を活かした国際協力の推進

互恵的な国際協力や海外とのネットワーク拡大により国際貢献を進めるとともに、札幌のプレゼンスを高め将来の持続可能な都市の実現を目指します。

#### 施 策

##### 基本施策① 地域還元型の国際協力の推進

##### 重点施策

これまで実施してきた海外からの研修員受け入れなどの国際協力の実績を踏まえ、経済成長が期待される東南アジアやモンゴル、中央アジアなどへの新たなネットワーク構築の手段として国際協力を行い、それらの地域への国際貢献と、将来的な多様な交流へつなげる信頼関係の構築を進めます。

##### ○JICA と連携した国際協力の強化

寒冷地技術をはじめとする札幌ならではの技術を開発途上国に伝え、世界に貢献するとともに、札幌のプレゼンスを高め、対象国との信頼関係を築き、経済分野も含めた多様な交流につながる国際協力を推進します。

- ・ JICA 研修員受け入れ
- ・ 海外からの視察受け入れ
- ・ 中小企業等の海外への進出ニーズと国際協力とのマッチング

##### ○国際協力の人材ネットワーク形成と活用

海外青年協力隊をはじめとする国際協力ボランティアの経験者や市民団体、また、世界各国から札幌を訪れる研修員とのネットワークを構築し、開発途上国の現地事情を収集するとともに、札幌の情報を各国へ提供してもらうキーパーソンとしての役割を担ってもらうことにより、幅広い交流の土台を築きます。

- ・ 地域での国際協力について知るイベント等の企画や実施への人材活用
- ・ 国際協力分野で活動する団体の支援
- ・ ボランティア経験者や海外からの研修員とのネットワーク構築

## 施策の柱２ 地球的課題解決のための基盤づくり

世界冬の都市市長会を通じたネットワークの構築や活用、市民への啓発などを積極的に行い、平和や人権、環境など地球的課題の解決と、将来の持続可能な社会の実現に向けた基盤づくりを行います。

### 施 策

#### 基本施策① 世界冬の都市市長会を活用した先行的な施策研究とネットワーク形成

設立から30年を迎え、これまでの活動において実施してきた会員都市との共通の課題についての研究や学び合いの場としての蓄積を有効活用し、まちづくりや都市の課題についての情報収集・発信を拡大するとともに、冬の都市に限らない新たな都市間ネットワークの拡大を行います。

##### ○まちづくりに活かす事例や情報の収集

札幌市が重点的に取り組む施策に関連する先進事例や、海外との関わり方を考える際に有益な情報を広く海外自治体に調査し、札幌市の施策推進に活用します。

- ・ 市長会議での施策研究
- ・ 施策課題に応じた情報収集
- ・ 札幌の課題や施策上で必要な情報の把握

##### ○冬や雪に関する技術・ノウハウの蓄積と提供

今後、発展が見込まれる寒冷地の都市に対して、札幌が有する技術を提供し、札幌のプレゼンス向上につなげるとともに、互いの信頼関係を構築し、将来的に経済交流などにもつながる足掛かりを築いていきます。

- ・ 札幌の寒冷地技術の発掘
- ・ JICA と連携した寒冷地技術やノウハウについてのニーズ把握

##### ○将来を見据えたネットワーク形成とその拡充

地球温暖化、世界的な人口増加と人口構成の変化、天然資源に対する需要増加などの要因により、今後世界における存在感や重要性が増してくると予想される北極圏の都市とのネットワーク形成にいち早く着手します。

- ・ 高緯度地域にある北方圏都市へのPR
- ・ 南半球の都市の入会促進

#### 基本施策② 持続可能な未来を支える都市づくり

国際平和や人権擁護、さらには環境やエネルギーなどの地球規模の課題への取り組みを率先して行い、世界での役割や責任を果たすとともに、札幌の持続可能な都市としての発展を目指して、将来を見据えた人材育成を推進します。

### ○国際平和や人権擁護の意識醸成

平和都市としての活動や、女性、障がい者などのマイノリティや子どもの権利擁護などを進め、世界の都市の一員としての役割を果たしていくとともに、世界に札幌の取り組みを発信し、広く啓発を行っていきます。

- ・ 平和都市推進の取り組み
- ・ アイヌ伝統文化の振興と周知
- ・ 男女共同参画の推進
- ・ 子どもの権利の推進

### ○環境首都・札幌推進の取り組み

地球温暖化対策や、エネルギー政策の見直しなど、複雑・多様化する環境問題に対し、自然環境の保全やエネルギー利用の見直しなどを行い。環境首都として世界に誇れるまちを創造し、将来の持続可能な都市の実現に向けた多角的な取り組みを進めます。

- ・ 資源やエネルギーの有効活用の促進
- ・ 環境問題について学ぶ機会の充実
- ・ 環境産業の創出

### ○国際理解・平和・人権・環境教育の推進

異文化に対する寛容性や国際理解を高める取り組みのほか、平和や人権・環境などの課題に対する理解を深め、持続可能な社会の実現に向けた総合的な意識の醸成を図っていきます。

- ・ 平和や人権について学ぶ機会の充実
- ・ 環境教育の推進
- ・ アイヌ文化や札幌の歴史などについて学ぶ機会の充実

## 4 評価指標

5年間のアクションプラン実施期間内に到達すべき目標を、次のとおり定め、達成に向けた事業実施と進捗管理を進めていきます。

| 基本方針                        | 施策の柱                    | 基本施策                            | 評価指標（案）                | 2012年時点の数値 | 2017年目標値 |
|-----------------------------|-------------------------|---------------------------------|------------------------|------------|----------|
| Ⅰ 札幌の魅力を発信し、海外の成長を取り込む交流の推進 | 札幌の都市ブランド確立とシティプロモートの推進 | 札幌の魅力向上とブランド化                   | さっぽろ雪まつりに来場した外国人の数     | 51,000人    | 検討中      |
|                             |                         | 多層的な情報発信によるシティプロモート             | 外国語ホームページのアクセス数        | 68,779件    | 検討中      |
|                             | 産業の国際競争力強化              | 海外からの観光客誘致促進                    | 東南アジアからの外国人宿泊者数        | 52,314人    | 検討中      |
|                             |                         | 札幌の強みを活かした産業の支援と育成              | ロケーションの誘致による撮影日数       | 1,428日     | 検討中      |
|                             |                         | 基盤整備                            | 留学生数                   | 1,813人     | 検討中      |
| Ⅱ 多様性と創造性を支える多文化共生社会の実現     | 外国籍市民が暮らしやすいまちづくり       | 外国籍市民のコミュニケーション・生活支援            | くらしのガイド年間配付数           | 5,000部     | 検討中      |
|                             |                         | 多文化共生の意識醸成と地域づくり                | 地域で実施された多文化共生関連事業数     | 32件        | 検討中      |
|                             | 国際感覚豊かな人材の育成と活用         | 次世代の国際理解を深める機会の充実               | 小学校ALT派遣日数             | 平均4.2校     | 検討中      |
|                             |                         | 札幌と世界を結ぶ人材の育成と活発な市民活動の促進        | 多文化共生事業に携わるボランティア数     | 188人       | 検討中      |
| Ⅲ 持続可能な社会の実現に向けた互恵的な国際協力    | 札幌の技術と人材を活かした国際協力の推進    | 地域還元型の国際協力の推進                   | 札幌市の海外からの研修受入人数（視察を含む） | 160人       | 検討中      |
|                             | 地球的課題解決のための基盤づくり        | 世界冬の都市市長会を活用した先行的な施策研究とネットワーク形成 | 会議参加都市数                | 20都市       | 検討中      |
|                             |                         | 持続可能な未来を支える都市づくり                | こども環境コンテスト応募団体の数       | 43団体       | 検討中      |